

深刻な状況下で...

正に国難、我々の業界にとっても深刻な危機的状況下にあり、共に苦しみ耐えている者として、お見舞いや応援メッセージ等を簡単に発信出来ない自分があります。

指揮者を生業とする私にとって、世の中のリーダーたちの、無知、無能、無責任。受け取る側の気持ちを共有する想像力の欠けた空疎な言葉……。まさに反面教師といえる人たちが溢れています。「こういう事をしたら、言ったら、間違いなくオケから総スカン食らうだろうな」と。

私は仕事をする事が許されない環境のもと、そのように思いがけず勉強をすることができました。

私たちの仕事は命に直結しませんが、苦難を強いられている音楽家がどれほどいるのか知ってもらうためにも、もっと声を上げてもいいのではないのでしょうか。

一日も早く、「あんなこと偉そうに言ってたよ！」と、現場の同僚に揶揄される日が来ることを、願ってやみません……。

オペラに携わる歌手たち、オーケストラ、スタッフら関係するすべての人たちが苦境にもがいています。みなさまからのアプローチをよろしくお願いします！

2020年5月6日

上野 正博